八雲御抄

六

八雲抄巻第五

名所部

於名所不可嫌先多詠たる名所と思ひて読ミかくる由
不可名多まうし自然よめるもありぬ又同名ある不可説

山	岳	坂	野	市	驛
嶺	杣	原	牧	橋	衣
嵩	林	田	窟（窪）	杜	里
根	隈	澤	関	村	湯（温泉）

阿波國文庫
不忍文庫

井
水
池
沼

河
川原
渕
淵

瀬
渓
岸
津

泊
湊
淀
波

嶋
磯
渚
浮

淀
浦
海
江

社
寺

[illegible]国の名山[illegible]

山

かごやま 山城 [illegible] 山下[illegible] [illegible] 自中右政加其[illegible]

絶義流[illegible]

とこ山 月 月 宮 [illegible] 大井川

[illegible]

あらし山 月 松 [illegible]

あさくら 月 [illegible]

[illegible] 月 [illegible] 馬咋

ふじの [illegible] 月 [illegible]

[illegible] 月 見田 [illegible]

かぐ山 [illegible] 春日 [illegible] 松 [illegible] 紅葉 [illegible] 月 [illegible]

二

見わさ乃 同かさの山ふも ちきこの一 高

佐保 同霧 月月 河霧 花 狭霧きこの一

さ保の 紅葉 わかさ竹の大かみ人 このま 同 神 もちき

嵯峨 雲 多がし 同 朧 雲 花 紅葉 霧 ゆふつけ高

青 花 大しもの江口乃泊迫 みねの 松 あめ

樸

かみ 同 松 紅葉 雲 とのてりしハ わかれのりし

浅茅 月かけ紀田芝草木を踏なかし わかれ

浅茅ら 同 高 花 郭公 わかまかさ紀

かちろひ 同 紀行あり河山 花 青土とかろの同山花

うち乃 同 わたの 花 紅葉 花 神なきの一

かならかへし 雲 紅葉 月 石橋 をとこ山

かみひさ乃 同 青土山 こうかさの 同 青土山

多かみの浦 同 霧 楊 紅葉 青月のちりし 同 くつもの口 雲 青

いさま まもりかの一 同 雲 雲 月 霧 ひかりし 河同雲迫瀬

青 梅逝浦浪 ゆかえのまつしりくそかうまさゆ

ゆらゆらし 同 浅茅しきりも 様楢とかかり

さりさりの一 月 雲 郭公

あいさ堂 同 ゆふつるし ゆうくさきし 紅葉

佐紀 佐保坂越桐坂山見迫江海乃迫江之雪見花蕨折 松坂ふもと女奉拝蕨蕃

さ紀山 同 青月ち見 同 姫瀬 とところせとしまめ

わかせの山 かなりやせの山といつか

よきせのやまもおち 梅 花 月 雲 青 樹 幢

かならくの一 わかまちゆし 梅藤をむ

まのちく 同 霜 ひろの山 ちろうそとし

わかれし 同 冊 青

わかのやまやま

山つつら 霧 つうきさゆ

わすしの神やち 花のきらと ゆりゆかすとくそつかわ わよみかり

にふ乃 月 こやたに つらくつらゑ よしの 月 花 雪 霞

丹生之首 日本紀 芳野 三吉野

月毛 松 瀧 そのうはえあきつの 花

みよしの 月 吉野之 雲 ふるさと 川 よし

あきつの 月 吉野之 雲 ふるさと 月 よし

みかきの 月 こくらの瀬のうへの

月 あきつの 月 わかの浦 月

あきつのかは 月 きさの山 吉野也 松 きさつら

みかの原 月 吉野也 月 みそらの

みつの 月 乙上二山 一統志 吉野也

ゆふの 月 細川也 杉村乃 月

よしの 月 ゆふつの山 うちま 月 わさ田さむし

ぬなひ 月 ましろの 奔 いはむら 月 みかさの山 雲

みなふち 月 みむろとも 葛 かそのうた 月 並上山

かこそら 月 三輪 ちくらの 月 わかの浦 月

わかうく 月 乙川 月 乙上三山 飛鳥 藤原 京之 月

みよし 月 戒只多乃山 かくの香うこ 月

わまの かへ 月 ひさかたの 天の香具山 しかまち

神ひ さ山 天のかこ山 天の香具 ふるき 乃乃

ひきての 引手 同 ふもとまちとし こまつ 同 狛山ヶ峠の霞ニ鳥し泉ニ渡

きそれの 着 摘 押 同 鳥 くさゝ 摂津 遠見ニこまうまて云へ云

しまよ 鳴 同 わへのしまよ山 同 みつき 名次 同 ゆるの浦 ゆの松原

わりまよ 有間 同 あま温泉 方二即女 縄方よろ

井る 居名 同 大わた 霧 しおかり いるのさくら

見くに 三国 下る 玉藻のみの浦 しおかり

同 こもるまもとのふむさゝひ さくら 佐伯 同 第七 五月山 卯花

あまん海 鳴 継 同 こまろゝし わくら 綱児之 伊勢 さくのさし 左手

くまの 三日一字并 湯之禮 同 きつの乃し 採 去来見 いきとの 同 やまとのうとぬという

わくの 杉香 度化 陸奥八安積山也 紅葉 又在陸奥国也 ころ 守 達 紅葉ニ 又在ニ上野ニ

あれち 赤打 猿 ゆふこえくるこえのまゝに 不尽 の 同 郭浦 基遠

さきこえくる おほえの よろこぶ とあり

嵯峨野のしの山 霧 書 蟻

しし 師 萬 廻 同 我なそら よこ 武与許

わからて 足 柄 お方 海邊之しま 鏡 紫 松山

いこ行の 波祐 称 同 多上山 わかのし 可麻 久良 同

わさみの 安岐 栗まうくとそら 同 わかのし 和手 可鶏 同 わかのし

こうかし 見果石 布 瀧波山 瀧波 同 橋の下の風

安之保之音
あしほ　同　はくもの　わかさ　遊　おのさき　さくゆら
さむゆるゆる
田上之
たかは　同　ゆくさき　あるし浦　いそ水　同　麻
さゆふる　二乃嶋音
平音
ひら　同　紀乃　小松　ひらのうみ　薮　同　挽音　かへるさ　紀乃　花　都
見之土
青　乃　音
やたの　同　いさや河　なみこの一　さゝ浪　白月音　同　ゆくさき
沫庫　並之土
みくら　同　さくらこの　雲　うきひの　猷　火之音　同
わたるかはあかる
かかり　同　あいそふかく　ちのまかみ山　同　猿爲入
大音
おほ　同　伊香音　同のみちたき　わさはま　早嵩　早書　同　わさこえる
入強
いかこ　いつはな
興津嶋音　津土
おきつしま　同　近江海の　女母音　巻乃　霞　泊近之　わかゆふ　柏右土
不破之音
ふは　同　滋大松　みやま　余比多音　巻乃　みのさの山といふ　同のみ世　志賀の浦　君をまつ
安蘇音
あそ　安蘇　上野　わか山河　宇頂比音　うまひの　同　月くまを
毛流　同　近江山浦補抄　くろ　黒髪音　下野　ひかるゝもの一　河
可母音
かも　同　近江すをかく　さきのの　東谷之久音　かちのく　陸　こまなく　わかまる
安太音
あた　同　安多音　金山ハ多わさ山とよろ　安吉
金　同　きよひの下ふきくる
安積音
あさか　同　後れてあさくいひけし病あり　ゆく調てあざむく山とひ　わさか山の下にて後後八百歳世うるさき海ゆる山の内八百のあさか山ハ云
後船音
うちつり　わちせの　みちのく　わかその　あまの一　又
在陸奥　同名百山近
波後多可尾部御補抄
へさせ
塩竈音
しほかま　越お
百気音
ゆくら　同　やまのくあさら　安尾津寄冊
雲

しらつ　同　このかた山とよりて伊勢浦わたりのとなみ　加
しらつ山よとも　雪ふりくるまよりの　白山着
のちの志ま　能登　ふるさと　越中　たかつきのなをしのとよ
ゐまくらの　ゐまくら山　多　立
まくらの　須加波　同　ゆきつるすまの　同
ますらの　同　ゆきつる　あまちの　石見　やまとの
杉はえの　冊波　うまこら　あつひの　石見るなり
冊波ちの　杉高山　石見のうら　石見るなり　石見の海
うきまの　同　みるめの　同　石見るなり
まつらの　同　やまの　同　紀伊　おもらし　同
かがみの　同　いくら　同　ことかれ
いまくみ　周　周防なるかわらの　かいと　こらのかわ　同

ゆつらの　紀伊　冊波　同
いまも　同　紀伊　大葉　杉はえ　同
いまも　同　わかせの山といふ　段　妹と
うちの山よりふるはるのみといふ
吉野川中の　名草　同
紀伊　雲　林　ひをつ　山
ひとつなの　同　木のもと　わたつの　同
玉津嶋　とよの山　雲のこそ　わかつの
さこの　讃岐　同　わたの　由　大隅
さての　讃岐　わかもの　同
ゆやの　同　庸　杉はえの　同　紀伊
かれ　木綿　同　かわらのこと　とよのうら　雲

敬

くたみ 朽網 同 ゆふかる雲 わたる 同 しはつ山 四極
はしたて 方違良 彫おかみ 万のまつる山 わさち 安作路
うつのみ 宇津方 同 紅葉のやしかたのみ 万十一 かたの 交野
うねひ 宇衣 同 みる 見 しつま 築
いはせの 伊波瀬 越中 しつま 一筑紫 いはへの 万十一
たかのこ 矢野神 露 竜万十 わしくま
わかみ 安可見 万十 ゆふされは こえち 万十 いなち 伊加土 万二
たへ 城 ゆふま 木綿間 万十四 ゆきのこ

よしの 和豆 蘇麻 万十七 こしのしま
さかひの 佩干之 磐城 いちのた 万十二 わたこ 悪木 万十二
さち 打 土佐 いなへ 五百部 かたの 備香 紅葉
このころ 許能 紀伊 万 とよの 万十 さかゆ
おとこ山 己上出万葉集 百八十八 とよのみ 同 古今
かさとり 同 古今 かさとりの山
うち 宇治 同 古 かくも いはまのとは 同 古
きよみ 同 古 なかせ 同 古

よし川乃おと 同 後撰 くら夜 同 撰 中臭女 ちくれ 同 撰
ちるか 同 拾 遍昭 ゐなの 同 拾 わさこの山すり 八条右大臣
わさこ 同 後補 坂河院 しるこころゆく 仁 わかる 同 いそくら 同 拾
ほとこの 同 拾 公任 さみたれ 同 拾 粉ゐくら 同 後拾 元輔 式部丞仕
よみ 同 後拾 ときのま いかに 同 後拾 道綱 ときは
相撲
わかひ 同 新古 家隆也 あかし 同 新古 いそ也 大和 後
まつまの 同 古今 ちよの 拾 匡衡 やち 尾 後撰
ももろ 伊勢 後撰 志賀乃 甲 ちくら まつての花 かきちる 伊勢 雨
なくむら 参河 通尾張山也 やちの中 古 京則
よしの 後 新 後撰 関 後撰 粉ゐくら 同 後撰 伊尹公
よしの乃 業平
なにはの 同 拾 やまの中山 同 拾
ともしひ 同 全 すゑの 同 拾 網綱
よりの 同 近隆 よる 同 長能 同 貴業
おもの 同 新 匡衡 ささ 同 拾 清正娘
いなの 参乃 周防之 同 後補 ちりの 同 通俊 同 後拾
ところ 同 新古 伊勢 くら井 寛 拾 後拾 通信の雲山

すゑまつ　信　古今　月　すゑのまつ山　在後撰抄　あさ海の　同　古今　中興

さらしなの　同　月　貫之　かさしの　同　下野　後撰

みちのくの陸　拾　後撰　三ケ国ノ路あり　しほかまの　同　古今　奥州　後撰

あさかの　同　伊勢　みし　越前　古今　兼輔　躬恒　宮

ゆきのしま　丹波　千載　ちゝせ　同　拾　石

くものうへ　兼盛　古今　まつらの　浦抄　いそのかみ　古今　同

細谷川

かものかは　同　千載　みかき　拾　兼盛　同　詞

手まくら　同　千　うちのわたり　同　古今　後撰　千

いるさの　伊勢　後撰　後撰　拾　詞

いぶきや　千　いはての　千　後拾

ひらの　拾　元輔　ちかの　拾

まつちの　山　後撰　拾　定頼

とほちの　詞　拾

このもと　後撰抄　いるまの　同上　陸

六帖云あふくま河乃わたりのかや人
まされるの山ちさしくよくらし
かくさゆ　同
わくらは　同　杉のひま　同　千よまさる　同　拾補抄之雲
いはちさ　越おせ　同世　かつらき　長和元　大嘗　ぬまつつ　同　拾補抄
いそふさ　同　さくまいしの　同　とよけさ　同
うらちさ　山　こまのくらた　拾補抄　ささこらくの尾
ちるみその　冬　ちるみそめ　志のちさ　讃岐　ささとはま一　大嘗会
うらしま乃　世　後乃　志のふま　参仕　のふ　紀　ささおし
かくさゆ　拾補抄　名和といへり　万葉
ふるさとの山乃名をわしもいつらは不入之
ちるや乃山八万葉よみ之歌仙洞詠之
さの山　紛平詠之北山天皇　なりし乃山也　大嘗会

ゆきのしま山　常山也　難波ちら山　万葉名所　家大内記　普通寺中　源氏　以下
天和抱霊寛平法座大内山附夏帰宝く緑之異宮池
裏説延喜御八附後申銅後閣ら抱清留御沢日延喜七
年英明朝臣申乗入今御宮雅日御大内山乗入之時
諸御陽成之間延作年作後数一次一題
わくら乃山　真土
又いへ山にくまとよめるは異名まよ乃峯也

嶺

杉のさしまよ　大和万　わかみつの　同　万葉よりしみく　青根
まかりまとの　同　なくらの　大万　いさしさの　紀万
りさきの　義乃　新古今　よしろつ大　たまかくこの　同

つくはねの 寄 陽成院御哥 かへるあしたの 信明
ところ乃 峯名也 一説也 ゆふくれのこゝろもさらにやすからす 新後撰
みちのくのなるみの ○ 同かへしもれなむ 目安紀 かへるつらにあらし 家持
そのさとに 鶯
いそまの浪の 大 枝にかゝりし 通 同 尺 新古 教長
かさなりの 尺 万 わくはの 信 業平

根
いはねのまつの 大 万 袖さえる ありなしの 後撰 通後 後拾
あしのねの 拾遺 雲にも所 通 同 ふしのね 後撰 万 荒ゐの 世
そのかれくさの 不逢也 山のかはのみ 雨
つくはねの 大 万 万葉にのる わたつ 家 尺 後撰 万
嫁 甲斐 後撰 二ケ歌の中にもれてなき 世
みちのくの 世 御歌 そのなに 末の 雄 みをつくし
ところのねと つくはねの ○ 万 寄 新古 班女の名也 さゆりの花
まなり 紅葉
いはね 上総 万 いはねを見るも ふとのね 同 万
うかひの 甲 世 は 古今 わかひの ○ 奥 万 三千里の沖也
わすらるね 乃 同 おほしさのね 新古 あかつき 同 万
なかなかの ふるねの 新古今 新古今 ○ みちのみねの 拾遺 遊 古
いはなの 行 歌 万
佐田国 土 をかしきの 大 万 わくに目てから まなこる 同 万
根の 櫃 ふりかへり

井かひの 同 万のこゝろの ゆふしての 遊廻 同 万わかるゝ
志賀の 同 万六 雪 さゝ波や 世之 ひら千鳥乃 松の末 紀 いろしらの 萩 万 あさの
さのゝ 同 万 秋風 あふさきの 万 ふるさとの 郭公 あさの
うらくさの 近 万 鶯 くもの 不 さくらの 万 夏
すゞきの 水世 不 くもの 万 いはの 万 つまさの 郭公 万 夏
さえし 浪の 拾 万 かへ 乃 山 波拾 つきの 同 拾
かへ 古 只 くの をの ものふ 世 しも 伴
くらひの 同 清輔 人 もの 同 やまの 遊
さくらの 基俊 山 さゝなみ 良 同 みかさ
うきの 河 志のひの 武 くもの 陸
あかねさす 山 紀 みかしの 万 やまの 伊 山 拾
栬
いはとのみ 大和 万 めいさの 秦乃 俊頼
くらきの 近 拾 彩 世
林
ときのまかし 仮 信 世 万 あしひきの 世
中天 くもの 仏滅 万七 山 雲林院 紀 肥後
隈
さひのくま 大和 花 山 桧の

あさき名寄 陸 後撰 二本松 とふひのくまいつまでか 遠江

坂

なきのなき坂 山 万 わかさの 近 自在今説

あらちのしほさ 紀 万 うちひの 上露 万

わたりのきれ 万 くわりよの やそもきを 万

いはしろの 越前 万

ちはやふる 東国之 万 一首

原

あしはらの 山城 万 同 万

みかの原 同 万 同 万

まつのはら 大 万 同 万

ちかせのひ 同 万 ときのひ 同 万

まつのふ 同 万 大口の一首 わかつら 同 万

わかるの 同 古 まつのひ 同 万 小松 大

ありの 同 万 かものは 大 後拾

あかの 山 右 わかまつ松 摂 万

ありの 同 万 三河の 池の松 同 万

ありの 近 万 すまの松 伊勢 万

あれ 信 後撰 こそ 同

ありの 滝 万 ましろや 同 万

わかのの 同 拾 いまのかは 後撰

ありの 大 かのの 摂 ありの 加

いはしろの　千　紀　紀　住よしの　伊　大邪のみそぎ也　西行

わかの松　拾　仲実　わかの松　播

まやきの　陸　千　匡房　まやさ野の　日

ひさの　武　下総　さの松原　泉

わかの　万六　山　万　いが　後　万

打　万　わかの　辺　松　泉　の松　播

ひ松　狭　の　山

田

天　かまの　むろ　世田といふ天照大神

山　万大　新大江　近　井　丹　万

万　大　万　田　万　伊勢

上野　万　田　万　新古今

山　田　紀　伊　万

好　太　田　世　万

常世　井　万

澤

後　万

かへるの山 後撰云 越中 万

あのむ乃 ものむろといつるそいせ物語ニ
ゐてさよ乃 名寄ニあら是ハ後撰ニ読る沼か

澤あか面ニおほくきこえて不見之但ここなよ同様

よみそゝろ 世のさし

野 平野 大原野 小野なともよめり是八雲非結也

たか乃山 後拾 撰世 成助 かすみ くるまとの 同 万さしとよみのし 後拾

みくい 同 万ころのもとせ いそくらの宮 同 万とのわき
うしとくの人へ 世さし ほとゝいつり

おほわらきの 十世 同 万 いそくろ乃おもの 世十 同 万 えくそえき つかすとこれ後撰列字

かくら乃を 同 万 茅 まつのさか よとの 同 後撰 空也

くもとり 大万 見ゝら乃人 そらひのかり 杠 ほとゝ 家

かそき 宮 雲 萩 藪 鳥 橘 菊 梅 そらひのなきらのへ

あわ 五十かなよそろひかのよく こせ 同 こ世のそりのとみれ

いつらのかの火のゆへよつきくろる 万河のとみの

宇陀世 こく乃おかは 同 万 上文字有校 宮 けれとも 雲ゐ鶴をよみむらのつくも ませ 春になりて

みまとのかは 世七 同 万ろの 高円上 あのかきとの 同世 尺 万 女郎花 鹿 さとし 唐世

三芳野世 見よしの 同 万 こまの杠 うらの杉原乃 十世 同 万 上ニおさる之摂

おせ 猪り 同 万いなり あめ 同 万 雲摂 つまふつむく

なるかくや 同 古 まくし八 いちまし 同 後拾 摂イ

八雲抄五

わさ乃おほは 同 万 萩 かるゝ 同 後拾

はくちそめの 拾 万 世 ...の 同 万

くつら 同 万 冬野 もろき紀 返 万 ...同 万

はくま 同 万 ...葉 ...の 万 ...人 同 ふと

...わちつ 同 いかこの 萩 万

ち紀 ...いちし 紀 万 わさ 同 万 ...

のすり乃... むもれ松 ...

乃わさろのと 後 万の... 同 万

みち かくら いかりて 陸 ...

やまとの...とて 万...

ちゝ海 三曜 越中 万 ... 同 万

わし 同 万 むくま 冬 万 ... 越中 万 ...

まろのわつ 信 万 ...のいろと 上 ... 同 万

むら 同 万葉の ... 武 万 ...

まち 同 後撰 ... 万 ... 古今

わ... 万 ... いちる ...

... 万 萩 わしの ... 万 萩 ...

... 浪 ... 万 ... わさ ...

... 万 ... かつちの ... 万

みた猪名乃紀 たらのまろ あらしまて いるの 土左 万 今はなくのー
まつらの 万 わかの浦 にや 万 まとかた 万
みくらき 佐世 はむかう 万 うら 万 わらまや 万
あまくものの 万 猪名の浦を なにはの 大我世 わさの 万
わさの浦 万 なみさの へ 万 しらを
山乃そとも 万 わかの浦乃 大 よりの うらの 古今
かたち 同 万 そらひのへ 大 ふるかしのへ 同 二もと
のまき 猪名のへ 同 新 浦仁 やさ 紙 万 あちち乃

ふるの 山 新古今 いなさ乃 東国 千載
ふる大いその 万 をるさの 尾 同 猪名乃仲
猪名 ふかう 万 さくら そのまさ 同
わか 冊 後世 金小式 うきしの 大そうの
ひろさき 山 みさかの 同 その
まつ 乃 みのうち かはうちの 迦
やそのひろ乃 みくまの 紀 その
まつ乃 万 秋 紀乃 まつの

八雲抄 五

かくらのさの　方是見清輔抄　おほえらのへ山つかさまれ
しるなけさつく不見之由同三本注之
さくまのくさの　方ちつくまのふくまのくさのさち　まのといつ
是目暦のとらひのハ一統之由統多く但にしる京為参云
北にらの名数　当家無起謝山上よ之大相演京也
人次第之後方之一日より見之燈蹤とゐ当家京江京謝
自京至無起謝是目暦より云らよるまれならそなひ
とうく先先生説及是とも北条不当数可為也
松のくしの名清輔抄よるれ不くふらひられとも照
ほくまるらのふよせくいつら也源氏するを見へしさま
只ありしくへてい残残不之由

考合りよ歴後二年数和歌所雑中しともみこの哀のくさら
とくそ正之の是女関之武者裁合のもさら暦をもまきそれ
あしのよのくゆきさんもわらさあとれ定られよめ
是といふ後ろの名残不為後之暦之文合よいわる
さのよそわくそしくふ山のちの也件前合ちるよらわくし
乃くを判詞云わくしのもあくくらのそをよゆ河られき
不当る人多くおしよいつらなく不当数なら

牧

こ河のこすのさ山　抜捨　抜擢　まくさこさるまんくら乃　播
みも河さろ乃月　かすみの　陸　くろこまの年
きらのく月　おろく月　かさくの月　とらまくひ山

おほさかの中　いなおほせのこまゝ紀　播　是黒代攻也

関

こゆ乃いせや　紀　万あまのまくら哉　志賀のいせや　万

関　下野 見らかの関　山もとちかの山なる古ゝろ哉ゆかしき陸国也　志賀のいせや

あふさかの関　近　古今　万　男　いもせの[illegible]見るめの　同

よしの乃川　きよみの浅乃　後撰　清正　実の　紀　万

とふその　越中　万　やまとかくしそ　ふかきその　陸　後拾　ところもれ　同　後

わしうら乃　相　後　志らかもと乃　拾遺　ちからまもの　同　後拾

清かう　後　海道　羽咋　平林　みしのまとも　とまやの　播　同　新古　忠見

えくし乃　絹　海道　えく川もの　東国　何　きもうら乃　後拾

くまいもの　金　風　浜城　かもの乃　東国武蔵也

みなもと乃　清少納言　とまたかりの　同　天暦御記　。

見るめの　同　ひもこの家乃　関ともなけれ　いせその。壁

いかむや乃　お根　むやくの　せき同　てま乃　お雲

実視　はやくまき乃むやくの関守るといふせき

ゑもきくらかい不関也いもと乃せきとよむそそう

ありし関かくと云ふ和のおく家也

市

あへ乃いち　後　万あさこいまとまちゆふに　こ川の大　辰日

清　同　万つくいち乃　ときもの　同　志ゝまの　播　千

さとの　清少納言　すさの　同　わきとろ乃大　かるの　万

いまれ乃大　ふしの　万　東比　万三

橋

ながらの 古今 橋姫 よどのはし 同 せたのながはし 玖

かさゝぎの 大 くめのいはし 同後撰 かつらきのかみのよるよるはし只

くめのいはしとだえしをもよるこそ わたれ 葛城之神也 又後撰

わたりの橋 古 渡のつきはし 同 ありまのはし 河内 万 すのゝ浦乃

いまの 同 万 おもひの 磐つ 玄拾 たまのはし 掌後拾 渡

さのゝふなはし 上野 万 まゝのつきはし 下野 万

まろや乃 陸 後撰 衣雅 とだえの 東遊江 金大丈 典侍 在

そそのかけ 信 きそちの 上 ひろうちの山

なかのわたり 前世 続詞花 たちばな 越中 わかまつのそこ 拾遺 尺

ともえを 橋 よそおちもとに 海中まいそくろ湖 あまのかはの 能

又浦のなかに 橋 あまのうきはし 同 浦 ともえの 大 同

うきはしの 同 かさゝぎの 陸奥 天河

雲のかけはし 夢中又いさゝも 河海之 おもひのはし 清少納言

いまよをさのしたの 下 あかしのつきはし 金 さむろのはし

せたのいちは 大 あかしのはし とかりのはし 陸 嵯峨 住吉

非滅橋 とうえの是是まゝのいはしの 深良 又かつらきのかみ

いそのかみの おのゝふるはし 詞 後雅 女 わたりのはし 加

なかにの橋 さいかけの 伊勢 みちのはし 越後

ゆるきの 伊勢

柱

うきしまの山 万二 まの ちのあわきの 同 古今 上

いさよひの月　万　さやけき月の　月　後撰　同　後撰

よわたる月を　後撰　同　後拾　月かけさやけ　大　万

秋のよの月　古　いさよひの月　同　万

あさくらやきのまろの月　拾　いてゝ見の　後拾　後拾

このまもる月　後拾　後拾　わかれ路の　後撰　友則

いさよひの月　後拾　いさよひの　紀　後拾　忠房

ありあけの月　同　うかれ　表兆　万

あり明の　郭公　拾　いさよひの　万　拾

くもゐの　万　[illegible]　月

くもゐさの　月　よひの　[illegible]　月

よひそれ　月　ゆふ月　山　新

まちわひの　月　新古　[illegible]の　大隅　千

あくる夜の　新古　わかくさの　大　[illegible]　陸　千　隆房

ありあけの月　山　かくさの　月　新古

月よの　後　人まつ山　いさよひの月　[illegible]

さかきの　大　こゝろの　後　やまと　[illegible]　丹波　後世

うつろふの　後撰　見わたせは　[illegible]の　[illegible]

村

さと　[illegible]　山　万　ゆふくれの　[illegible]　万　川上の

われの　上　万　[illegible]の　[illegible]

[illegible]　丹波　新古　[illegible]　同　千　[illegible]の　月

鶏

うちやまこ山 万 くにの 大 万 みかの 同 万 わかよし

ならの 同 万 うずまさの 接 万 さほのとの 迎 万 さほの

みかのはら 万 ならのみやこ 万 みかの はら 万

交

郡火攝原 交 大 孝武 葛城高宮 同 綏靖 片塩浮穴 同 安寧

輕曲峡 同 懿徳 掖上池心 同 孝照 室秋津嶋 同 孝安

黒田廬戸 同 孝霊 輕境原 同 孝元 春日率川 同 開化

磯城瑞籬 同 崇神 纏向珠城 同 垂仁 纏向日代 同 景行

磯城高穴穂 近江 成務 穴門豊浦 長 仲哀 推古 遷

磐余稚櫻 大 神功 輕嶋豊明 大 應神 難波高津 攝 仁徳

丹比柴籬 河 反正 遠飛鳥 大 允恭 石上穴穂 同 安康

泊瀬朝倉 同 雄略 磐余甕栗 同 清寧 近飛鳥八釣 同 顕宗

石上廣高 同 仁賢 泊瀬列城 同 武烈 磐余玉穂 同 継体

勾金橋 同 安閑 檜隈廬入野 同 宣化 磯城嶋金刺 同 欽明

磐余譯語田 同 敏達 磐余池邊列槻 用明 倉梯 同 崇峻

小墾田 同 推古 岡本 同 舒明 飛鳥川原 同 皇極 有遷

豊前 同上 難波長柄豊碕 攝 孝徳 大津 大郡 長柄

飛鳥浄御原 大 天武 藤原 同 持統 文武 元明

平城 同 元明 聖武 孝謙 光仁 桓武 恭仁 紫香楽 同 元正

長岡 桓武 遷平安城 耳梨 大 淡路 廢帝

やまのへや 山 後撰 しきの 大 万

りしの 万 のみやこ

みかさの　拾　万　さしくみやまと　むろつ乃　迎　万　志かの　さへしま

ひらの山　万　川辺　又山辺一也　こゆるぎ　大　不定　せ　かこ山の　尺

わさ田の　同　の近江　おほくらの　拾　きよたき乃　尺　のえまし　見八雑歌

うしほの　見えつくしの書雑せ金葉つのかはまと　わたせ乃　大

の　群新八万雑夷讃和　日万　新古

里

杉むらの　拾　山　万　大和の　いなみの　尺　万　ささのくま

あらしやの　同　一説大和　世　同　あつさ弓　二説　大和をさつ世　山この　一統一八　金陽門　統

やなしあれ　同　和泉式　後撰　世　よそくとの　月　万　むらさめ　尺

くにらの　同　金　後拾　こそくの　月　万　あくさの　月

をかりの　同　金　玉葉　よしきの　月　世　いほりの　同　世

世

[illegible]

あなしの　おほかたの　大　万　六

わかゆるの　月　柳風しよめる梅　世

のかもしれしとかなれしとの　かのくしのさす　見く　見世　荒坂上郡

安濃　元眞の　世　ふみ

かもちのひの　月　万やよきさ八　世

おもかけの　月　大和　玉　又大山城　

あらたまの　あくらの　京都　天神　同　古

きこれの　月　万　あらかしの　月　万　尺

をかまのの　同　拾　後撰　月　万

あきのの　陸　後拾　新古　志の　月

よしの　拾　山　拾　万　ゆさの　同　後拾

かたの　近　後拾　玉　おほの郡　月

みかの　同　世

とよらの寺の井乃 大 摂津まで みかさ山乃 洞 法サ世
ゆきあひ乃 同 みかさの 同 あまのまる紀の 後拾 和泉式部
わしをの 摂 新古 わきこその 山 新古 大イ古 あふさか 両 わたもの 摂
はなひ乃 近 新古 補親 師光 さくら井乃 信 まそ 山のまそ
ゆきまの 金 散光 みまよ乃 備中 金 新イ 月盛 むなしの 無何有世
くるまと 近 金 このもの 山 千 まゆきの 万 同 花世
のちまちか里あて 近 かえての 匡房 たんもの 武 きり
よしの 大 千載集 はまもとの 淺井納言
かくの 河 新世 やまとの 近 代集 補親 ころもての 山
はしきの 同 たつかしの 同 うきよの 大
ひるこの 尾 井 甲 やまおしの 下 流
はまよしの 三世 摂 わさ井乃 陸 みとりの 陸 たいねの 摂
山の井の 陸 さくまの 大 いちその 陸奥
「ちはら乃さとくしみまさらの井 狭衣 まさかとも
乃さとくいつら」

温泉

わしのをの湯 相 あつくるまのいでゆ 信 後世 れ摂
ほら海乃いくゆ 摂 千 むかしのを湯 世 伊 信世 わくら見
いよの湯 伊 まのよしの かもと乃 拾 組
おきも乃ゆ 陸 有大和 きなるまの 伝 後拾遺
なかひのゆ 拾 伝乃

井

やま乃井 山

天王寺 いそしの乃井 古今 五十師 大石 ゆくらくのこ井 大万 かめ井 摂 拾遺 弁乳母

ますの 上総 万 かわらの 伊勢 万 さくし 紀 万こくろまの 中ま

あらの乃 山のへ乃 武 さくし 清見 石 万

あさの乃と 後 ふかの乃井と 後撰 拾遺 こ坂乃山

ふるのま 逍 わきの 狭衣 ちぬきの 備中 金葉

ふかの 兼 陸奥 いさの井 山 世 大和

みかの乃 近江 山の 後 すの川井 新古 ほたれ 千 無名 甲斐

やまの井の 和泉

氷 土佐

いわしみ 山 世 金 摂津 ふるの山 八坂 乃井 只 世 清

よしのさの 同 古今 おかの乃 同 後拾 新

さるの 摂 万 いての山 新世

よろの乃 逍 天暦 のまの乃 播 いの乃井 世

すのさ乃 播磨 乃本

ふらの乃 多八 ふるの 海 中 雅院 古今 ふる 流

あふの乃 いわ 雅院八 坊 内中 川門

日本紀 世 おかのといふ上総海中 由縁 日本

紀の井の ほいふの井の 万 入

入江の井も

池 清隅之池 万 知池 連 世

あさひの 山 後撰 兼 香 中納言

杉田さの 同 立派 古今 菊 則

ひろさはの 同 在嵯峨 いはれの 大 万
うへやまの 同 万池の [illegible] まろの 同 万 [illegible]
かるの 同 万 [illegible] 乃 同 万 [illegible] 乃 同 拾
さるさはの 同 万采女入水 [illegible] の 同 摂 後拾
[illegible] 乃 同 [illegible] の 同 仲実云金塚 [illegible] 同 万
おさか [illegible] 武 万 [illegible] 乃 [illegible] 万
[illegible] 乃 下総 [illegible] 後拾
から [illegible] の 和 万 [illegible] の 同 万 [illegible] 乃 武 後拾 孝范云
よる [illegible] 摂 万 [illegible] の 後拾 川上や 好忠
[illegible] 乃 [illegible] の [illegible] 乃 [illegible] 乃
[illegible] の 摂 [illegible] 乃 大 安養 [illegible] の [illegible]

[illegible] 乃 経 [illegible] の 紀伊 [illegible] 乃 [illegible]
[illegible] 池と云 [illegible]
池也けり

沼

[illegible] 乃ぬま 近 後拾 [illegible] 乃 [illegible]
いはかの 同 万 [illegible] 紀 同 万 [illegible]
[illegible] の 陸 古 [illegible] 乃沼 菖蒲 [illegible]
[illegible] 国 [illegible] 菖蒲 [illegible]
[illegible] 十 [illegible] の 武 [illegible] 乃 [illegible] 十 後捕

河

[illegible] 山 万 [illegible] その杜乃 [illegible]

せとのこえ 同 古今 並歸 西坂なせ とえろこえ 同 堂紗卑 紗手

うら 至やそうら川 ありろ 出きのまま 出すさあり 横の濁とあり 賴河 無注哉 志ゝら 同古 貞文 素性

うるる山 万 よと 同古 賴ほよういうのゝかれと非普遍 ものゝうすく不集入在無継お採ありす

むめつ 同 拾 そこらし 古 賀茂 賴井 同 拾 賴川立

くれなゐ 同 大井川の志をいろうせ おかちろう 同 拾忠房武 とるせのくさまえ

名本せ 手れの 同 万九 云手せ 冬みの 同弦 あつまを 同 兵諫流水 恵慶

よし乃 大 万八 よしの わきろ 同 万 紅葉 せゝのいとり ふちせろえろ 川とも

あやしき 同 紅葉 古今すなこむろ乃山のまさとこ浪ちつくさをちらし 枝櫟すさいとせのもりちりく土

ちつき 同 古今 紅葉 万とまみせとこそ 栄中せ 同 涼みみ八 同 万出ちき

さ海 同 万 千鳥 紅葉 くらきこし 同 万 まつきその川 寄 出栄音 蘭 まつむけ

かはとの 同 万 よしの也 かとそうへなろ わきれ 同 万 やまゆけましそ よしの也

夏実土 立ならくと 同也 同 万十せ 雌 りきそしるらさ也 せ いつる とよあつさ二幅清浄ぅ せそよあらし 寄實さよ紀かれ

やまはら 同 万 のと 同 万 とるき山辺 わかし 同 万 まいこ すくか憐きの川せ

めふ乃 同 万 すゑのうさ川せ こせ 同 万 このこき川とのいろの名え 無うよえひといろ

ひろを 同 万 そてつ むか女の 同 万 折 まろ えつりあさしとえら

のゝせ乃 河内 万のえせ川え採体すも ひろくまし 同 万是まらの 國乃わつくまを 立くと一統し まらせるり

いさいつろ わまの 同 ゑらみえく よし野 同 万 暮日野也 もつ統まう のるさ宮こあり 暮うさくろ乃

さけ 河内 拾 躬恒 むこ 摂 万 こなせ 同 井な 同 万 しながら
いさや 近 万 いさこの わと 同 万 わくら せこ 同 摘あり
きぬ 同 やさと 同 万 こころこの きなみ 同 拾 あしろ 元輔
とくろ 後撰 万 やそせ やまのもとあり なきる 同 古 こや 同 非家
神ち 同 後拾 いさく 同 新古 臣家 清輔 新古之家
まくらひ 同 万 まくらひの 大河の 播 万 いなみの
あかま 同 万 海より出 ぬと 参 万六 せきのふち 同 古あり
さ川 参 万 さとさと わかな 後拾 摂 わかやの川へ

ちく波 信 万 さとより あしから 紀 万十七 かくろひ 万 越中
わくこ 雄神 同 万 紅白 貴比 同 万 あらきせ
うまら 同 万 沸多 まつむまのわかれ さくら 同 万 わかここ 人
よかく 同 万 みなのせ 相 万 とよ 下野 万
わそ 下野 万 こ波 武 万 くし 常 万
はくそ 同 こひせ 同 万 みなの 同 後撰
そろくこ 出羽 古 早川あり わか波 陸 古
おそり 同 古忠岑 わひつ 同 志ろ 陸 こゝろも 同 拾

わか浦の 筑前 万葉 ゆめ 同 後撰

いつしか浦の まつ

うらし 同 拾 松かえ 同 後撰 さかり 伊勢 肥前 万まつら川

まつしま 同 万葉 かゝる 後撰 後撰 筑前 国

ちのを 万七 ゆふ 万廿 万七

いはや 飯合 万十三 山 さくら

うき人 万十二 筑後 常陸 後撰 貴之 ちかひ 筑後

かさ山 備中 ちかひ 万 万 山 金 西山

かさの 信 ちかひ 万十七 紀 かりの 同 待賢門院堀川

おもひ 越中 さかの 河 川

わたし 山 七瀬 いさ 拾 みなと 同 只海よ入湊也 但 播磨国

まさ 下総 いかに 後撰 いにしへ 参 むかし

こさの 金 播 金 いかの 山 好忠

あつ 同 後 京極川 いなの 二条 京極川 中川 拾 金 いかに 河の

いなせ 大 なかの 千 仲継 京 中

かはの 山 彩 今 みかの 同 かもの 後撰

わかの 同 同上 たま 後撰 同 かみ 源氏 大

せの山 紀伊 紀伊 ふし路へこえし 大 うきにかゝる わか かへる 同 万

三川 三 万九 かつわたる 万五 あきのせ 大 万よしのせ

ぬのや 万 わたりしハ 在清輔抄 ゆきの乃を あおかうれ哉也

しほの 河 好忠 只粕よるのあを 又氷の波つ哉 まつしも 金 ちくさ（世さし ちわ元）

いそのへ 山 ちうのちよるの波之 そて 同 稚之 ちわ元 大嘗 以まこ ひえの山

いなせ 大 越中 すまき ゆくこ 但 ふゆうの 大嘗 今稚之 世 連ちうのある ちて山

ひとよ 徐後 寿世 一枝之 見えあれ 大 みし波 拾 くま 同 院 ほとのまて石 のこしの玉川

ぬのひき 同 波のまみ くし波 伊勢 夜交 さらしな 信 銘曰

いさ川 在清輔抄 つき世 （世平和より） 川波をしいふる川とい 紫野天 九からす川 世

聖鮮（？）むはた川と中あふく波ありてとさゆへせき

ふみくちと見て 衣みはま 尿まるかの名也

河原

さゝまくせ乃かちら山 万三十紀 みを乃 石瀬採 寂忠母

ゆ菴の 大 万むあま木 さほ乃 柳 同 万 千寿 よしの 同 万員八 掘る人

あをはこ 同 後拾 好忠 わつまの 河内 古 よるこ 下総 のまた山中のこえ

ゆきそ わそこの 下野 万 みへの 石 万 そら

おほの 同 万まこの きうのたけ 同 万をけれん 千寿

瀧

あふさの 紀 山 古今 おちたきの 後撰 中勢 よしのく 大 万 せさし

あちや 同 よしのを ともかしの 紀 拾 元輔

なちの 同 那智 ぬのひきの 拾 古 仏めのひさとへ

ふるの 大 よく流るゝ 清お納言 むかしの山 古 短

三十

おほゐ河　紀世　紀　新古　後拾遺　拾遺　後撰　となせ乃山　大井川也　おほゐ河　うゐ世　仁和寺ニ　わり

こゝろ乃　大　みまとかはの　万　田　歸　河　世　はつこの　殷あ

いもせ乃山紀　二　昔

淵

かこすひ乃ふち　大　万　おいるその　落おち納言

しかこ　同　わ紙いろの　月　くれの月　世　いなふち　同　世

瀬

やまふきのせ　万　みなと川也　山　みよし乃　大　源氏　となせ　大井也　近江

溪

くらまのやま　山　在源氏　しつた　越中　うゐ世　みやまの山

さくらたに　是は後の河子眞遠と云ところ

瀧

おとなしのたき　摂　万　松原　世　ちとせまり

ぬのびきの　同　摂　良遅　一念草　沢幸示　雲井よりおつる　いまやまつくるらへやといふ　の世　みやこの大

こもりの　同　拾　見しもりのたき　世　やくるらん　いはしたつ　紀　万

津

なにはの三河　摂　万ころの　をりまくたに　なふちの河　尼　万

すみよし　同　万　石舟　ともしわかれ　ゑかつ　同　万ほとゝしや　ゆこのうらつる　わ世　志かの　迎　万

おかつ　同　万志かの　ゆかつ　志かの川　同　万　みち浦といふ　かいの川　同

わたつみ 伊勢万 まこと行幸 かはなみ 同 万 同上 うれしきまの
いちぬ 万十一世 ひくら

泊

からとまりとかゐか 伊勢 古今 安倍清行 くらかはの 後撰 万
からとまりの のこの 同 万 並上西ヒ こしの 万五世
みなと

湊

なみのみなと 近江 万 類聚 まつさきをみなくといふ 近江路
ひらの 同 万 なみのみなとの後見 なにはかな
いかのみなと 万 ひらの川の水のみなとの 後撰 万
三尾の 石 万 ゆかのかは 紀 新古 いかの 摂 隆信
かくしありり 古万

淀

山城みかはの 大 よるのの世 かはせの さつき川 わすれ川

枕 山よりの 大 万よりのの 山よの 山 古今
渡 ただそのまろはといひてわ 御なかり
世 かすかの わたりの 不載 入 不審
さらのまろ 山 万 同拾 やまの名
まさのく 大 万 まさの名 経家 那云
(まき)つかはまくらのなかしと 万 紀 もすそらいの 源氏
蓑 大わすさのまりの さのまつまに三条よ
かのうひの次大わすの 大わの ひくれ
とく葉内にいれむかり おもさうさの
まむしのうくあなしはしかひくさとひ
ろこのさく井につらとい
わらのと 播 万わらの世とて わるとの 同 万
あかしたらも まるとも

くるまの 参の 後撰 まくろ あふの 下総 万
きよむらの 三河 拾 赤染 ひろさの 封てこ 万わたり
くさの 伊勢 尾張の中に つるもとまれ 清少納言
こしえ 越中 むしあけの せと 拱衣 やまとのせと 紀 好忠
ちくさの せと 薩摩 万 いちせの 鏡 わるとそれ 大津也
あかしの 斑 同 波入 おほとまのるも 後撰
渡
まつちの あふの 陸 山 万 浪也 山かさき まくさの 同 金葉 基光
こひのこ 陸 古 とくろ みまり ちかまとこ 同 後撰
まつちの 同 後撰 ちかまのし まつうら 素性
うき 同 後撰 にくの 摂 万 みその浦

あへの 同 万うの むしあけ 古 いちかう 伊勢
まれ 同 後拾 くさの 播 万 いまのゆきまれそ 万 いゑ 同 首 室津也
かこのしまの 同 万 いしな 紀 万 くまつ 同 万 播磨
いなみの 同 万 ちなみれ 同 或在肥前 うし波 同 万 長あり 但番乃事也
ちらのもつ 同 後撰 わたし 淡 万
のしま 斑 万 陸奥 のしまふ 家し波 淡 千 家基
わたし 万 くち 冊 後 万 さつら 紀 万 うし波 万 後 万
さひのこ 後中 万 やまとの 松浦 後 万 くけ 同 万

いちひ 同 万 ちこえはるさ 同 万 かりそまとこえ あつかの 小松 古 万

松貝 万 乃よの 紀 万 舟木かる 世 ころ川 相 万 かりかろ さかる

かこ 武 万まるりけのあかつかる あまれ 那須 陸 胡総

さとのもろしま 須捕出 松枝

ちまた 肥お 万 松原世 まつら かさゆひ 老お 万 ちらつやま かこめひ 老後 万

かこめひとしの世 ゆひと同 一說 世じ ちらむこれ

ひめ 万 小松 こ川 紀お 万 武三

供入列し 松葉世 鳴ともわしき

たのとかの乃ころふ 夜 はしりのこ 紀お 万 ゆきこの 老後 万

舟てしてと 清 土 しめり

あらたつりあまよう 之世 つゆ 志かの 紀お 世 とつよら乃 長

といつり新羅国のんぞ 帯かの中之 土

世に 伊つかのみちを松とつつら

松ちり。 さく 衣 いそこと波 かつこ 擽 陸 古 揃 こやこ

いせ 伊勢 清氏 さころ乃 讃岐 万 むろのや 下野 なし八州 しらかのかの

堀の根まくなし和名とも依名入之 基俊曰さ又説一下野乃将中

えつり立け世一說よこ人家のかろ丈かりも書云如何 公世

いそのかみ 陸 千 うるま乃 非日本国 かこ 万 いそまの浦

るき 播 万 むろのころふわりせとのさるわりと さし 世 立之

いつり說ろとらくしまとこと 云紀云

かさり 子世 千 後拾 と 按 同世 ころしま 同 志のひろ 老 るのよ 陸 世

やそ 須捕云 おあ 古世 よわりとこく うろ 丹後 うら立まの子ろ西

普通よろしと但八十島之 世じ 光章子細

よさの 同 小さ波乃 周防 ちかの 肥前

遠お 万世 笑 辛荷の万六世

礒

しほのいそ 近 万 さしての 甲 古今 千鳥 しほ
こよろぎの 相 古 紀行 しふたにの 越中 万十七世
ひさこの 万 しほまろ乃 万 むらしの 浦 万八
とし浦の 播 金 仲実 あしまの 淡 千 家集 の浦の 近
あらうみの 紀 万在湊浦掛 しまの 伊勢 陸奥
浦
見まの 紀 大 万三世 非論 同 万 萩 しほの浦の 近 万十世
なふしの 伊勢 万一世 しほの 万 [illegible] 近 万

[illegible]
同 万 [illegible] 淡 ちふれ乃 越中 万世
しほの 同 万 しかあの 同 ま 冬川 万一世
みるの 和 万 みらう 同 万
さなさまの 武 万 うしまの 常 万 松
うみの 同 松 [illegible] やまの 同 万
たこ 同 松 わかれの 万 みなの浦 近 万
いさ 河内 [illegible] 伊勢 あしまの 淡 三河 松

おくろ 陸 古 やまふきの山 うしまのさ於と 源氏うつ浪すり かくろの 石
ねしまの 摂 うみの 月 万八 こてのさ 後 万こかのうち
きこの 武 万 まつう 拾 続古今 うちとこ乃 武
みよさ花 近 かりのさの 紀 出雲 こしぬしの杜 つりふかか 日本紀

海

あにちくし 摂 万三かひの わきとり 播 万六 同 後撰
わるち 紀 万七 露 くろう 同 万三かひの浦とふろしのさま
うみかくさ 上総 万 ちつきのく きしゆひ 越前 万十四 かきとひ 続後
薄さ 後撰 続門 わそち 万 わくう 万三かひのゆく
そこのさ 後 すし 播 ちろせ海 播 千 親隆
さしま 薩摩 いろうさ 後撰 こうろさ 相 すつる 肥後
あくさ 尾張 新古今 続後撰

浜

角鹿の浜 万三 四座の浜 万 大和志乃浜 万六
うりの浜 摂 万一 あうしの 同 通わ泉 万大とものね
住よしの 同 万四 こゑ浜 同 万 住吉の あさこの 同 万
わりその 越中 後撰 いてこの 同 万もとよりそのこの 紫
うらもの 同 拾遺 あろう 長 しろの 近 れもの 同 拾遺
ふるせ花 播 万六 わしの 同 万 いちしたの 紀 万
わくろの 同 万 ちひろの 同 後拾遺 うみあの 紀 万九 松
あくさの 後撰 うきわけの 同 後拾遺 拾遺又伊勢まもわく
うしし 後拾遺 うけ伴乃 和泉 万十一 志賀乃 越中 うしの海へ 土佐 万六 ちりの浜

○世 深ぶかき
信世 ちひろの

こよろぎ乃 相 万 さゝらなみ まろく 万とよ國の
さゝのくま 同 万 さゝくま 之かはの 万 山あらし
いそのかみ
むらさき 無 万 うりそ こぬみの 万 いそきはの
わかさ乃 万 神の御 松浦かた乃 泉 古 わしろ
さくらの 寛平 菊合 千 経家 いろの 越 くろの 上総
こひ乃 播 ゆふさめ乃 かさしま乃 中
あらいその 紀 ね 相模国

浦
堅の浦 万 玉の浦 万

あゆのうら 頭 万 ひとの 万 松の 同
ちゝの 海 同 あさみち 統 あかまの 同
海ちのの 同 万 ちくさ乃 同 千 後撰 まの 同
あしつまの 同 万 さるまの 浦 同 わさ
うちのまま むちの 同 万 海乃 同
つきえ しとぬめ 同 万 松ね まの 同 万
千鳥の ちぬ乃 同 万 同
松 ちゝさ流乃 同 同 万

いくあ乃 同 ミ川乃 同 葉平秀 わしの 同 筱撰ミの由ゝ千ん
あふさかの まあれ矢葦也 澪微也

き海 同 万こゝもあまのゆらともいゐ月也之 都ミゝ乃 修務 万あゆのわ ミらんつまミる
緒別とう桂ゝよりふ今あら

ふくミの 同 古 見くまの 紀 万
ミきのくしけ 松 ゐまゆふ古毛もの波くしけ

わしろ乃 播 万四廿 月 ふくミ乃 同 古 益浦 向垣ミ編
ふけ家ん 泉ゐく毛もゝ弁ゆミけ

ならえ寄 同 万 むろの 同 万
白あめのし あまき船 まきのさ紀るう

のうさの 同 万わかゆ川ミり めくミの 紀 万のしまハミまミ
いのこミ乃ゆきさまさね 座ゐく

わさ乃 同 ミひろ乃 同 万 わまのとよ ミ川あへの 同
万 ミひ浦まよりミ 三名 新世

さまの 紀 万若狭わミらまそ いその 同 万そらそわミしミ乃し
ふくいつら ゆしのさ紀毛か

□之条下左之

まてのいきかうら ゐりのく 紀 尾張 万
ミとりてミ清也 ふ 水穂 汚基清師 秀水穂也

まとろの 同 万 いそ海の 同 万 神しまの月ミれ
もとより 万つるうせ のうそゝミ

ミひ乃 越お 万 ミ川ミの 渋川 往拾基層秀 九清
めゝき

あゆひ寄 越お 万 わミ乃 ち 万 ミとの
うしの海のうら世見世 まさしそのてみそ 備後 万むろのま

赤まそ子し ゆうま姫の 風防 万 わし哉乃 かさ 清浦抄
志摩国 尼令

いさミの 同 古今 そてミの ミ川せミ 渋拾 国密
いさミの浦乃いつもく 渋井浴

ふくミう乃 万 むさ わかの 万 ミこしらミし
のゝもの ミさミの

見わの 殿 万わかミらのミ米 みさミやの 同 万
ミりそよりのミ ミきそも

のこか乃浦といへり
ゆくさの月　万古　をばすての月　駿河　田子乃
浦の　越中　万　家持　近世　ありその　月　越中のさこえ葉
海也家持国司のて越てありせ
くらひめ乃　月　万　あの海也
あさの　月　万　伊勢まわり見紫てありせ　月　万非前陸国海中ま麻清と云
ぬまわりのめくら　わ紙　目　万
からろ乃　下総　万　くらまの　ますの　月　すくらの
まつら　駿河　万まつうろう鶴八陸奥也
光将まつ浦波とうあつ八駿河也　陸　古今
とふの　月　新古　のこ乃　統古　万　まつらの　那古　万
の仲　たしのまうら
あられ　月　夜後古　くろしあの　鶴る　万くらまのうら
あら乃　統古　万古所　そそ乃　新古　万　統後撰
海の名乃也　かな　新古　くらの　万
さこの　万七世　夜の続葉也　よの名　同　後撰　乃まうれ
まことまつの　わしまう
のうま　わこ乃　しかまの　ちえの　月　古
ゆらん　石　陸　秋風
からこの　統　万　いまや　ありもの　月　万　後撰
いまのまの　まよ
るての　のまちまのくくろの　月　万新古　そこひの　月　万
わあつらし
くたきの　蒼　ある井　千　まの　統　万山　のまえのゆるを
なまし冷の　ハしといへり
わらよとし乃　伊勢　秋文女　いまのしまいの　月　清正　くるしの　まし
わりその　越中　よこ乃　金　新細　いちし　さい　伊勢　後　新

にほ乃 摂 万二 絶ゑし なぐさの 志のぶの陸 をしひ乃 土佐

わこの 讃 万十 ちくさの 紀 万 ありちの 淡 万六

名子乃 万 志まの 筑前 万 ほの 石 万 浦

うせるすきの 万 わこ浦 白菊 万

みちのくの 後 万 月 みるめの 金 わちく乃 常陸 金

雅光 わふきの 阿 みさきまろ 丹後

浅茅野 わさちの 対 みうの 常陸 万

海

わふの海 近 夕波 千鳥 乃

ちくま乃 同 ありその 摂 万

よさの 同 万 ちぬ乃 同 万七 むこ乃 同 万

わつみの 近 万七 いせの 伊勢 万 みしま乃 万七

いなさ乃 播 万 くろうしの 紀 万七

きひの 越 万 わこ乃 土 万 さるう乃

のとの 能 万十 ととの 同 万 うひ乃 越中 万

みせの 同 万 みくこ乃 同 万七 海中

八雲御抄

わかその月 古 たまのまさごいつら うしの海 わかの浦 出雲 万
名水陸海をよすとは かつらのかさし
いさは乃 播磨 万 よくらまの 万 わかさの 月 万
まつらの 肥前 万 たらし姫 あしこ乃 越前 万 よさの 丹後 万
わかなら乃 信乃 能登 おかの恋のさくさ 播 千
わかさのさくさ 千 実家 いさよち乃 常 源氏 いさくの 衣
その山よ つくらら いくさの 摂 まさの 信 水海 氷上 波 まさひの 万 十八世
わかの 紀 かまくた乃 遠江 難波海 万 波
うらの海乃まさきつ波ちへよく
まる山 とし 山
まつかたの山の名 おいてある わくの海 万 淡路 相模 近江

は

はまの江 摂 万葉 忠則 近江 菊合 松 蒙 春 すみれさく 同 恵 元真 恵
はし海 同 万 わかさ 万 しまのえ
はくま 同 良遷法師 ぬかのはら 同 法成寺
さひ 摂津 恵慶
はまの 丹後 行者の浦 浦 浦
ひさのかた 斐太 飛 万 いなさのそ 播 万
さかのの 播 万 わたの 越中 金
まろ乃入 下総 万 さかへ入 近江 今 ろうの 能登 万

まさこの入 万 わらのまゆ 松 はつせのいち 山 万十八後撰
はそ 清浦在嵯峨の [illegible] 後拾遺
まさこの入 [illegible] たまえ 越前 越前国 [illegible]
[illegible]
[illegible]
もとくまのうら [illegible]
あさくさ [illegible]
社 [illegible] いつきの社 [illegible]
[illegible]
うきの池 [illegible] 山 拾遺の 摂 ふるの池 [illegible]
[illegible] の 大 秋のまつり うるの 同 万十一世 [illegible]

住吉の 信 [illegible] の宮
[illegible] しのわやまゆとよめり
[illegible] の 賀茂 新千世 いもせの [illegible] 伊勢 同
はやくの宮 同 うさの宮 豊前 八幡の宮 山 賀茂宮
松尾乃宮 同 平野宮 稲荷宮 同 春日宮 大 小塩宮 山
日吉の宮 近江 ひえの宮 同 小野の宮 山 わかさの宮 摂
出雲宮 出雲 立田乃宮 大 鹿嶋宮 常陸 見熊野の宮 紀
見 [illegible] 世 かつまの宮 [illegible]
寺
[illegible] 河 [illegible] 万葉 [illegible]

うつきの　大

かゝみの山　大　ならちを近江　左山井

八雲御抄巻第五終

阿波國文庫
114 5 6
3 1 6

110X
151
7